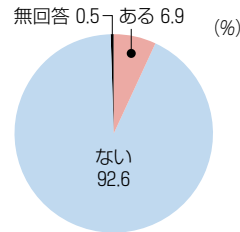


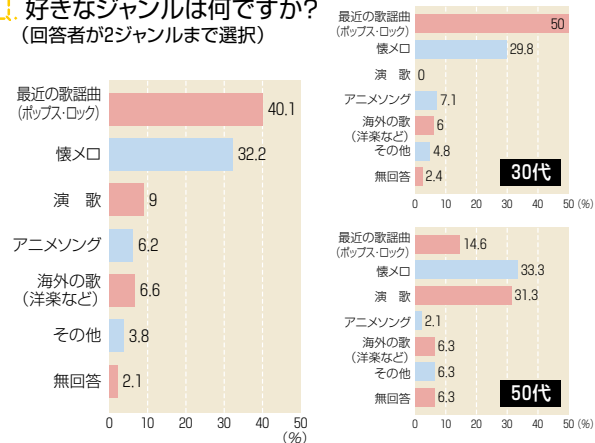
Q4.『一人でカラオケ』ってアリ?

Q.カラオケを目的に一人でカラオケボックスや酒場に行くことはありますか?



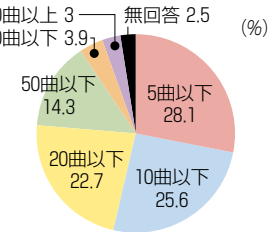
Q6.好きなジャンルは?

Q.好きなジャンルは何ですか? (回答者が2ジャンルまで選択)



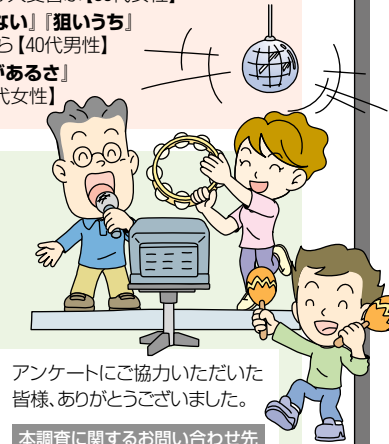
Q5.カラオケのレパートリーは何曲?

Q.カラオケで歌える曲は何曲ありますか?



『これ歌ってる時が気持ちいい!!』あなたの十八番はどんな曲?誰の曲?

- 石川さゆり「天城越え」【津軽海峡冬景色】
—意外と盛り上がるので【20代女性】
- 五木ひろし「長良川艶歌」【そして…めぐり逢い】
—【60代男性、40代男性】
- 松山千春「大空と大地の中で」
—友人の結婚式で一生懸命歌いました【20代男性】
- サザンオールスターズ「真夏の果実」【いとしのエリー】【TSUNAMI】ほか
—点数が出る!!【40代男性】
- ブルーハーツ「情熱の薔薇」【リンダリンダ】【TRAIN-TRAIN】ほか
—ストレス解消!!【20代男性】
- ドリーミング「アンパンマンのマーチ」
—子供と一緒に歌う。子供は大変喜ぶ【30代女性】
- 山本リンダ「どうにもとまらない」【狙いうち】
—みんなが愉快になれるから【40代男性】
- 坂本九、Re:Japan「明日があるさ」
—一次の日頑張るために【30代女性】



アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

本調査に関するお問い合わせ先
福井商工会議所 総合企画室
TEL 0776-33-8285
FAX 0776-36-8588
E-Mail pub-info@fcci.or.jp

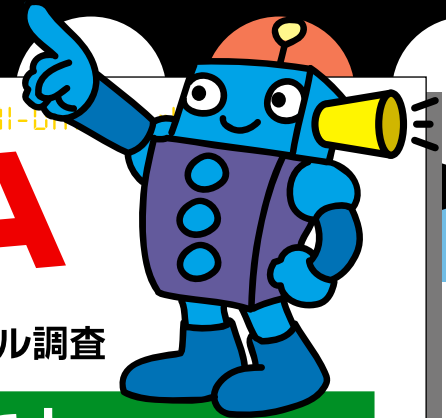
レジャー白書(財)社会経済生産性本部)でも、日本人の余暇活動上位に挙がる『カラオケ』。何年も歌っていないという方が約16%と少数、レパートリーは『10曲以下』『20曲以下』とする回答が約半数を占めたという結果からは、福井でも『カラオケは文化』と断言できるようです。

最近、一人カラオケ(通称:ヒトカラ)という言葉が耳にしますが、今回調査したところ、回答者203名中、14名(約7%)の方が、ストレス解消や練習のためにヒトカラ実績アリとのこと。意外に多いと思ったのですが、いかがでしょうか?

また、好きなジャンルについては、『演歌』が大苦戦。30代ではゼロ回答という結果でした。しかし、あなたの十八番は?とうかがってみると、若い世代が演歌(例えば上記の『天城越え』)を挙げるケースも。気持ちを込めて歌える曲を、皆さん十八番として大切にされているようでした。

聞き耳DATA

データ
— 働く人々のライフスタイル調査



『人前で歌う』平気な人>苦手な人 意外に多かった『一人でカラオケ』経験者

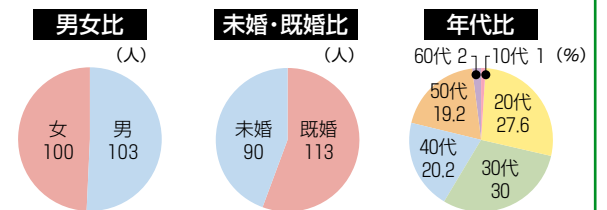
このアンケートは、福井市およびその近郊の企業に勤務する社会人の皆様に、様々なテーマでうかがうものです。

今回のテーマは、『空オーケストラ』、略して『カラオケ』です。

誰と一緒に歌うことが多いのか、曲のレパートリーや好きなジャンル、あなたの十八番は?等々…福井で働く人々にいろいろ聞いてみました。

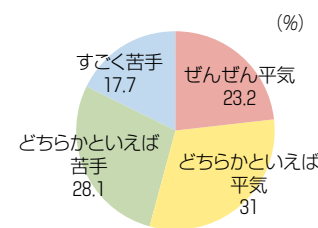
調査日/平成19年9月10日~28日

対象/福井市およびその近郊の企業に勤務する社会人203名



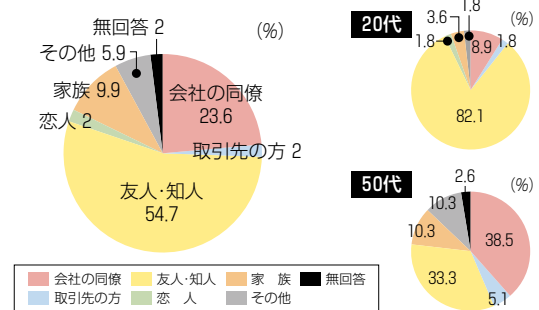
Q1.人前で歌うことは平気?

Q.人前で歌うことは平気ですか?



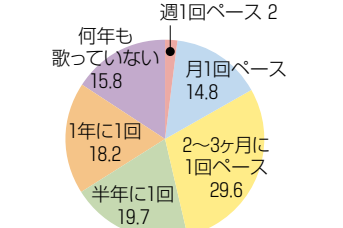
Q2.誰と一緒に歌うことが多い?

Q.カラオケボックスや酒場などで、誰と一緒に歌うことが多いですか?



Q3.カラオケを楽しむ回数は?

Q.(過去1年間で)カラオケを楽しんだ回数は?



人前で歌うことは苦手か、平気かの回答を求めたところ、平気という回答が半数を超えました。この結果を年代別に見ると、年代が低くなるほど平気という回答が多くなっていました。

また、誰と一緒に歌うことが多いのかについては、約半数が『友人・知人』と回答。20代と50代の結果を比較すると、20代では8割強が『友人・知人』であるのに対し、50代では『会社の同僚』が約4割となりました。